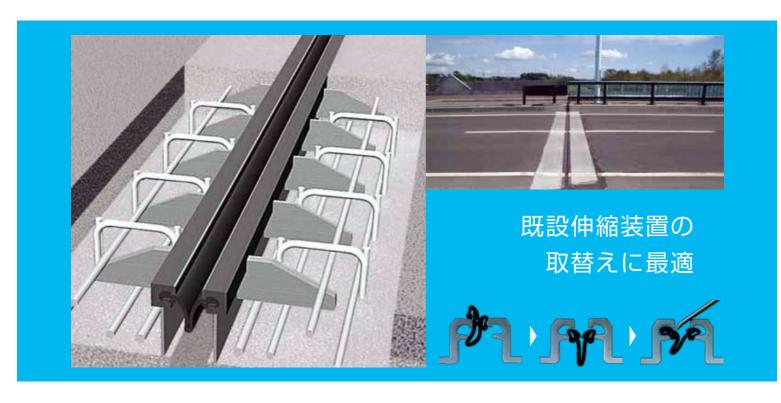
## 止水性・耐久性・メンテナンス性に 優れるジョイント

# 伸縮装置 E-80





#### 1. 特 徵

①適用性: 橋軸方向と橋軸直角方向の動きに対応。

②構 造:鋼材とゴムの組合せによるシンプルな構

造で長期使用に耐えます。

③施工性:橋梁の線形に合わせて設計・製作。エンド ビーム、シールゴムは現地で熱加硫接続を

行い1体物として設置できます。

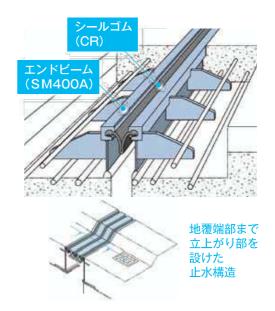
④止水性:端部は地覆部内に立上がり部を設け、立上

がり部までシールゴムが連続にはめ込ま

れています。

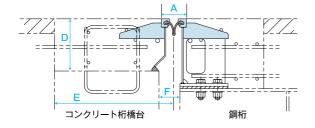
⑤**補修性**: 既設橋の取替え時には、車線規制を行い片

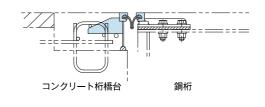
側ずつ施工が可能。維持管理性を考慮し、路面上からシールゴムの取替え可能です。



#### 2. 寸法・取り付け方法

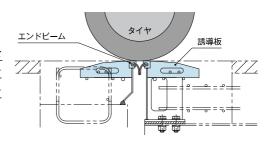
型式	シール ゴム数	橋軸方向 設計移動可能量	A(中立時)	в∙с	D	E	≦F 遊間中立時
E-80	1	80(±40)mm	120 mm	<u>—</u>	180~250 mm	350 mm	100 mm





#### 3. 寒冷地対策

除雪車対策として、誘導板を取り付けることもできます。シールゴムは直接タイヤと接触しない位置にありますので、寒冷地における除雪車、チェーン等に特に有利です。



#### 4. 伸縮装置止水材の伸縮性能および耐久性能証明

構造物施工管理要領(東・中・西日本道路高速株式会社)に定められた伸縮装置の止水性能試験方法に基づき、止水性能試験において、評価基準に合格しています。





### 5. 伸縮装置 施工手順

1. 既設ジョイント 撤去①



2. 既設ジョイント 撤去②



3. 新規ジョイント設置



4\*. シールゴム加硫接続



5\*. シールゴム組込



6. 施工完了



準備工 足場 切断・ 伸縮装置 伸縮装置 神縮装置 対 世枠・ 大足場 放金工 が はつりエ 撤去工 が 仮復旧工 が 静設置 が 対設工 撤去工 か

交通規制有り一

伸縮装置施工時には、車線規制を行い、片側ずつ施工が可能です。

\*上記工程の4,5は、現地伸縮接続工の場合のみ。

#### 6. シールゴムのみ取替え工

1. シールゴム撤去



2. シールゴム組込



3. シールゴム取替え完了



既設橋の伸縮装置の止水ゴムの 取替え時には、車線規制を行い、 片側ずつ施工が可能です。

路面上からシールゴムの取替え ができます。



## www.nipponchuzo.co.jp



#### ● 日本鋳造株式会社

(一社)日本支承協会会員/日本道路ジョイント協会会員/HDR 研究会会員 DRB 研究会会員/(一社)日本モノレール協会会員/(一社)日本免震構造協会会員

#### 本社・エンジニアリング事業部/営業部

〒210-9567 神奈川県川崎市川崎区白石町 2-1 TEL: 044(322)3760 FAX: 044(333)4575

#### 大阪事務所

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町 1-8-2 三晃ビル 502 号

TEL: 06(6543)0166 FAX: 06(6541)0784